

CURIOUS MINDS

発行: せんだい若者サポートステーション

〒982-0001 仙台市太白区八本松1丁目12-12

TEL: 022-246-9685 FAX: 022-246-9691

Mail: info@saposute.ne.jp

URL: <http://www.saposute.ne.jp>

平成21年2月 第17号

*せんだい若者サポートステーションは、厚生労働省の「若者自立支援ネットワーク整備事業」です。「社会へ一歩踏み出す」「働く」など、“これから”を一緒に考えていきましょう。

～ “curious minds” の願い ～

“curious”とは、「好奇心のある」の意味。せんだいサポステは、好奇心(＝楽しみを見出す力)を大切に考えています。せんだいサポステに集まる若者も、一人ひとりが素敵な好奇心の持ち主。その好奇心を輝かせ、自分の未来に向かって歩み出していこう、という思いで、この広報紙を“curious minds”(キュリアス・マインズ)と名付けました。

せんだいサポステの活動のご報告、そして今後のイベントのご案内等を、コンパクトにまとめてお伝えします。

せんだいサポステinformation

せんだいサポステで「コミュニケーションワーク」をスタートしてから、早1年がたちました。「コミュニケーション」も意味を突き詰めて考えると、様々な要素が含まれていることがわかります。それだけに、コミュニケーション力を伸ばすにはどうすればよいのか、不安になるのも自然なことです。そこで、この「コミュニケーションワーク」では、コミュニケーションにも色々な形があることをゲーム感覚で体感するものです。いくら本を読んでノウハウを習得しても、実践しないことには身につけません。多くのサポステメンバーが、毎月楽しみながら参加しています。

コミュニケーションワーク 2月のテーマは「言葉以外のコミュニケーション」

2月17日(火)には、「言葉以外のコミュニケーション」をテーマに、体を動かしたり絵で表現したりといった4つのワークに挑戦しました。

中でも、「アイコンタクトをとりながらボールなしでのキャッチボールを行う」というワークでは、「普段は人の目を見るのが苦手だけれども、きちんとアイコンタクトを取ることで、やり取りがスムーズにいくことがわかった」「最初は恥ずかしかったが、やるにつれて慣れてきた」といった感想が寄せられました。

また、「嵐」や「天国」を絵で表すワークでは、お互いの絵に感心したり、思いがけない発想に質問が飛び交う場面も見られました。そして、それぞれが持つイメージが異なることを実感したようです。

仲間同士関わりあうことの楽しさを“実感”すること、それがこの「コミュニケーションワーク」の一番のポイントです。是非、気軽に参加して下さい。

サポステメンバーによる

自主企画イベント進行中!

これまで何度かメンバーの手による自主企画イベントを開催してきましたが、今回は「みんなで話してみよう会」という名の討論会。“サロン”とは異なり、テーマを設けてそれについて参加者の思いや考えを話し合っていくものです。

1月21日(水)には第1回が行われ、総勢9名が参加しました。「やってみたい仕事」「就職に対する心配事」などをテーマに、お互いの日ごろの思いを素直に交換していました。「毎月でも実施したい」との声が上がるほど、参加者の充実感が高かったようです。

そこで、今後は「プロジェクトチーム」を発足させ、まずは4月の開催に向けて、企画を進めていくところです。

出前相談会のお知らせ

終日(10:00～16:00)、個別相談会を行います。電話でご予約の上、おいで下さい。
(仕事の紹介・斡旋ではありません)

◎ 3月10日(火) 仙台保健福祉事務所塩釜総合支所(塩釜保健所)
(塩釜市北浜4丁目8-15 TEL 022-363-5502)

◎ 3月17日(火) 仙台保健福祉事務所黒川支所(塩釜保健所黒川支所)
(黒川郡富谷町ひより台2丁目42-2 TEL 022-358-1111)

平成21年度も、引き続き4か所(大原原、岩沼、塩釜、富谷)で実施させていただき予定です。詳しい内容が決まり次第、またこの紙面やホームページ等でお知らせいたします。楽しみにお待ちください。

※詳細は、せんだいサポステ(022-246-9685)までご連絡を頂くか、ホームページ(<http://www.saposute.ne.jp>)をご覧ください

～3月の予定～

＜対象となる方＞

- ・「仕事をしなきゃとは思っているけれども、何から始めていいかわからない」というご本人
- ・「本人の力になりたいが、どう接すればよいか…」とお考えのご家族の方など

是非足をお運びください

道は必ずあると思います。この出前相談会がそのきっかけになれば、幸いです。

バックナンバーは
ホームページで

“curious minds”のバックナンバーが、せんだい若者サポートステーションのホームページからダウンロードできます。もちろん、最新号もその都度アップしていきます。是非とも、ホームページ版もご活用ください。

せんだい若者サポートステーションURLは、<http://www.saposute.ne.jp>

*お話を伺った方・・・リハビリテーション体育士 伊藤秀一（いとうしゅういち）さん



◇立春も過ぎ、暦の上では春到来！となりましたが、朝はまだまだ布団に入っていたい、そんな時期ですね。
◇さて、体育というと、どんなことが思い浮かびますか？ 体育を英語で言えば、physical education。身体の教育となります。わたしは、ただ漠然と、健康的な身体を作るために運動することだと思っていました。でも、伊藤さんはそのイメージを笑顔で払拭して下さいました。

リハビリテーション体育とは、「疾病や障害のある方、高齢の方などを対象として、体育学・スポーツ科学の観点からリハビリテーション・健康の維持増進・他者とのコミュニケーション促進などの支援を行い、社会で積極的に生きていこうとする意識と行動力を引き出す分野のこと」を言うそうです。

「平たく言うと、“保健体育”を、一生涯生きていくためにお教えしているような感じです。例えば、病院に入院していた一人暮らしのお年寄りの方が退院したとします。退院したからそこで終わり、ではないですよ。これから、家で、地域で、日々の生活が待っています。障害や病気があっても、健康を維持・増進して行くための手段の1つとして、運動を指導するのです。ほかの職種の方（お伺いした日は歯科衛生士でした）と連携して、講義を行うこともあります」



伊藤さんは、病院やリハビリテーションセンターをはじめ、福祉施設や各種学校、さらには地域の集会所や個人宅に直接お伺いして、リハビリテーションの支援や体育指導などを行っています。実際たずさわってはいませんが、パラリンピックで行われるようなスポーツの指導も行えるそうです。「ありとあらゆる障害を持った方に対応します」



「体育というのは、高い運動技術を身につけたり、運動ができるできないで成績をつけられたりするものだと思いますが、それだけのものではありません。なにも、テレビでやっている競技だけがスポーツじゃないんですよ。もともと、スポーツは遊びから生まれたものです。だから、いろんなことをスポーツにすることができます。例えばボールが1個あって、そこにルールがあったら、それはもうスポーツになるんです。そう考えると、楽しくなるでしょ？ それに、スポーツのメリットは、全く知らない人同士が仲良くなるということなんです。知らない国の人同士がサッカーやってたら自然と仲良くなるみたいに。スポーツの力って、すごいんですよ。来た人同士が仲良くなるのを見ると、本当に嬉しくなりますね」

「運動やリハビリテーションに興味を持っている人に向いている職業だと思います。人の方の役に立ちたいという気持ち、障害の有無にかかわらず共に歩もうと思う気持ちが大切です。私は、これからも、障害を持っている方や高齢の方をサポートしながら、自分自身も成長して行けたらなと思っています」



これから仕事に就こうとしている人へ——。「自分のやりたいことを諦めないことです。人は一人で生きているわけではないので、何から何まで一人でやっというとは考えずに、周りの人たちと協力し合うという意識を持つことも大切だと思いますよ。」

※伊藤秀一さんプロフィール …… 山形県出身。大学卒業後、事故に遭った友人に何もしてあげられないことに気付き、リハビリテーション体育士を養成する学校へ進学する。卒業後、宮城県内の介護老人保健施設へ就職。2004年には、フリーとなる。リハビリテーション体育士のほか、健康運動指導士、上級障害者スポーツ指導員など、さまざまな資格を持っている。

今回は、お話を伺う前に、実際に指導をしているところを見学させていただきました。高齢の方が3人いらっしゃっていて、和気あいあいとして楽しそうでした。後で、もともとは全く面識のなかった3人だった、と聞いて驚き！ スポーツの力を目の当たりにしました。ぜひ、わたしも何かやってみようと思います。

お仕事の貴重なお時間を割いて、インタビューに応じてくださった伊藤秀一さん、本当にありがとうございました。(BY きょうちゃん)

せんだいサポステDATA ~登録者の属性や利用状況について~

	平成19年度	平成20年度	合計	%
登録者数	124	96	220	100.0%
男性	97	69	166	75.5%
女性	27	27	54	24.5%
相談件数	730	1223	1953	
イベント参加者数	770	1131	1901	
進路決定者数	25	45	70	100.0%
正規雇用	6	7	13	18.6%
非正規雇用	16	30	46	65.7%
職業訓練	2	7	9	12.9%
進学およびその他	1	1	2	2.9%

* 4月1日～2月18日

<登録者の年齢>

